



# 碧南ロータリークラブ週報

第3091回例会 令和6年5月8日(水)

- 会長 角谷 信二
- 幹事 杉浦 栄次
- 会場監督(SAA) 岡島 晋一

2023-2024 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 長田一希・牧野勝俊・杉浦秀延



世界に希望を生み出そう

## ●斉 唱

国歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

## ●四つのテスト唱和

## ●本日のお弁当

大正館

## ●本日のお客様

第32回RYLAセミナー受講生 高橋恵和様

## 新入会員入会式

新入会員 坂 充貴君



坂 充貴君

## 会 長 挨 拶

皆さん、改めまして、こんにちは。本日も例会へのご出席ありがとうございます。

まずもって4月20日の65周年の記念例会にご出席されました方、パートナーの方に御礼を申し上げます。そして、65周年の記念事業はほぼほぼ終了ということで、事業に関しまして会



角谷信二会長

員様方にもご理解とご協力をいただきましたことを重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

ご存知のようにゴールデンウィークが今年は長いと10日ということで、それぞれどこかへ行かれたかなあとと思います。私は毎年でございますけれども、おじさんたちと旅行へ行く訳でございまして、セントレアでふらふらしておりましたら、長田ファミリーにばったり会ったということで、向こうは凄く楽しそうでございましたけれども、こちらはおじさんばかりなんで、どうなることかというふうで仙台の方へ行ってまいりました。10数年ぶりに松島を見学して、瑞巖寺にも行きまして、なんと10数年前にお邪魔した寿司屋さんがまだやっておりましたので、そこまで出かけて楽しんだ訳でございます。2泊した訳でございますけれども、2日ともお店の方に叱られたということで、仙台の方は静かに食事をされるということでございますので、仙台へ旅行される方はご注意をいただきたいと思います。

それぞれにゴールデンウィークを楽しまれたと思いますけれども、やはり連休を明けますと仕事ということでございます。よくゴールデンウィーク明けにお仕事を休まれるとか、辞めちゃうという方が多いそうでございますけれども、企業人としてそれぞれの会社の方が注意していただければと思っております。

本日、凄くタイトなスケジュールになっております。また、週末の11日と12日が初めてのRFFということで、せっかくチケットを購入しましたので、奥さんと一緒に行ってまいります。

本日もよろしくお願い致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告を申し上げます。

- ・ ローターレートの変更がございます。151円から157円ということで、円安が進んでおります。
- ・ ガバナー月信5月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ ガバナー事務所より「第1回ロータリーフードフェスティバル(RFF)当日受付内容について」ご案内が届いております。
- ・ 皆さんご承知の通りだと思っておりますけれども、5月から10月末まではクールビズということになっておりますので、よろしくお願い致します。



杉浦栄次幹事

## 委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 62名 (内出席免除者 13名の内出席者 12名) 出席者 54名	
出席対象者 54/61名	出席率 88.52%
欠席者 8名 (病欠者 0名)	

<ニコボックス>

- 角谷 信二君 } 4月20日の65周年記念例会・祝賀会が、会員の皆様のご協力により無  
縦山 朋久君 } 事に開催できました。当日は厳かな例会と華やかな祝宴となり、本当にあ  
杉浦 栄次君 } りがとうございました。
- 長田 和徳君 新入会員の坂さんを紹介させていただきます。
- 加藤 良邦君 4月21日より4月25日迄、京都総本山誓願寺に於て浄土宗開宗850  
年慶讃大法要を厳修しました。その初日、4月21日には黒田昌司御夫妻、  
倉内裕御夫妻に総本山誓願寺総代として御臨席を頂き、深く感謝致します。  
今はただ、ほっとしています。
- 長田 豊治君 本年、無事に金婚式を迎えます。50年前の妙福寺さんでの仏前結婚式以  
来、奥様には最敬礼です…。ここまで、生き長らえた事に感謝です。お祝い  
有難うございます。
- 新美 雅浩君 角谷会長から周年に妻が同伴したお礼にお肉を拝受しました。妻とのなご  
やかな会話が少し進みました。(本当は仲良しです)
- 岡島 晋一君 先日、角谷会長より記念式典に妻同伴のお礼を頂き、大変有難うございま  
した。連休中のごちそうとして、家族みんな大喜びでした。
- 梶川 光宏君 本日の卓話講師、RYLAセミナー受講生 高橋恵和さんを紹介させて頂き  
ます。
- 坂 充貴君 JERA碧南火力 坂です。本日、入会させて頂きます。元気一杯頑張りま  
す！！ よろしくお願い致します。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

- 5日 杉浦 秀延君      5日 山崎 太幹君      9日 榊原 健君 (喜寿)  
9日 新美 宗和君      20日 鈴木きよみ君 (喜寿)  
22日 永坂 誠司君      25日 平松 則行君 (喜寿)  
30日 岡本 耕也君

奥様誕生日

- 2日 角谷 圭祐君の奥様 倫子様      12日 梶川 光宏君の奥様 久実子様  
13日 加藤 良邦君の奥様 妙子様      21日 服部 弘史君の奥様 真澄様  
22日 伊藤 正幸君の奥様 亮子様

結婚記念日

- 3日 角谷 信二君・晴美様      36年      4日 服部 弘史君・真澄様      28年  
5日 長田 豊治君・妙子様      50年 (金婚)  
5日 竹中 誠君・みのり様      45年      6日 加藤 良邦君・妙子様      54年  
11日 永坂 誠司君・るみ様      28年      12日 山崎 太幹君・亜沙美様      11年  
14日 清澤 聡之君・トキ様      37年      15日 鈴木 泰博君・恵子様      36年

17日 伊藤 正幸君・亮子様 37年

17日 黒田 泰弘君・真美子様 32年

## 入会記念日

8日 坂 充貴君

12日 角谷圭祐君、亀山晋次君

16日 樫山朋久君、長田康弘君、石川鋼勇君、牧野勝俊君

31日 長松政孝君、山崎太幹君

## クラブフォーラム

### 「第32回RYLAセミナー参加報告」

#### 第32回RYLAセミナー受講生 高橋恵和様



高橋恵和様

今、社長から紹介していただきました高橋恵和と申します。本日はよろしくお願ひします。

まずは自己紹介をさせていただこうと思います。梶川建設から碧南市の代表として参加させていただきました高橋恵和です。参加のきっかけは社長からの推薦ということで、最初はあまり乗り気ではなかったというのが本当の意見にはなるんですが、実際に会を知って色々な考え方を得る良い機会になったので、参加できて良かったなと心の底から思っております。

趣味は色々あるのですが、最近は何も釣りがまた出てきて、元々、2級船舶免許まで持っていたんですが、この機に1級船舶免許を取りました。僕を連れて行くと船の操縦もできずし、魚をそれなりに捌けるので、もし機会がありましたら呼んでいただけると幸いです。

それでは、本題に移っていこうと思います。実際にRYLAとは何なのかということですが、Rotary Youth Leadership Awardsの略称で、ロータリークラブで今後を担う青少年を育成していこうという意味合いが込められた会となっております。今回参加した人数が100名ほどで、会場は豊田市の福祉センターで行われました。テーマは「組織は協力して作るべきか・力でまとめるべきか」ということで、これについて議論がなされました。

セミナーの流れですが、最初にオンラインでグループの皆と顔合わせを行いまして、オンラインディスカッションを重ねて皆の意見のすり合わせを行いまして、1泊2日の本祭で発表会を行いまして、最後に進捗確認をする為に後夜祭が行われました。オンラインセミナーでは皆が本祭までに円滑なコミュニケーションを取れるように緊張を解くミニゲームや本祭での発表の下準備等が行われました。

本祭の最初のイベントとしまして、聖霊高等学校演劇部の基調講演が行われました。はじめは所詮高校生の演技だと甘く見ていたんですが、今回のテーマである「組織は協力して作るべきか・力でまとめるべきか」というところを誰が見てもわかりやすく解説する姿は演劇のクオリティもさながら、気付けば自分も演劇に夢中になっていました。そんな講演も体験させてもらいつつ、これからは自分たちがメインで行うグループの活動が始まりました。本祭では参加者約100名が約20名ずつのグループに分かれ、グループの意見をまとめて2日

目に発表するといった形で流れが進んでいきました。私がセミナーに参加したグループの年齢内訳は表の通りになります。ここが一番ギャップを感じたところでした。参加前までは社会人の1年目から3年目、自分ぐらいの歳の人間がもの凄く多いかなと思っていたんですが、現実として最も多くのウエイトを占めていたのが高校生でした。24歳の自分はグループ内で年長者のポジションとして立ち回りをしていました。私はずっと部活をしていた人間でしたので、高校生の子たちの今時の感性を体験できたのは個人的にも貴重な経験になりました。あとは国籍というものも様々でして、留学生枠として参加してくれる子たちもいました。

今回のセミナーを通じて自分自身が英語を話せなくても仲良くなれたり、一番大切なことというのが難しく考えずに簡単に簡単にしていこうということだったり、そういうことを年長者チームが気付かされて、キャンプファイヤー終了後の夜に年長者チーム全員で自分たちにはない高校生のコミュニケーション能力の高さなどを熱く語ったことを憶えています。

本祭の2日目の締めとして、ディスカッションした内容を発表する発表会みたいなものが行われました。私たちのグループの意見としては「協力する組織を作りつつ、舵を切るような大きな選択というものはリーダーが力でまとめる」という案でまとまり、私たちのグループは私を主人公にした寸劇を行いました。私自身、高校大学と部活で勝つことが一番の環境で育ってきた人間だったんですが、聖霊高等学校の子たちの演劇や実際に同じグループの高校生たちが皆で協力して1つのものを作り上げていく様子を見て、自分自身が足りなかった協力するということについて改めて気付かせていただきました。

後夜祭にも参加させていただいて、本祭の最後に各々今日から行う目標を決めたのですが、その際に立てた目標が達成できたかどうかをミニゲームをしながら8時間くらい話し合いました。このイベント自体が本祭の1ヶ月後くらいだったので、皆が本祭の最後に発表した目標をどれくらい達成できたかを知れる良い機会になりましたし、自分自身が立てた目標をゆっくりにはなりますが、達成に近付けるように会で学んだことを少しは活かしているかなと実感できるものになりました。

最後まとめと致しまして個人的な感想ですが、年齢や国籍が少し違うだけで物の見え方が大きく変わることが知れた有意義な研修でした。この研修で学んだことをしっかり自分は会社で活かして、4月から入社した自分の後輩社員たちと協力して、今まで先輩社員の方からしてもらった教育をしっかりと引き継ぎながら、年齢関係なく協力できる強力なチームを作っていこうと思います。

ご清聴ありがとうございました。

## 次回例会案内

令和6年5月22日（水）

卓話「野菜のおいしさ、愉しくつなげる」

株式会社 棚久 代表取締役 永井千春氏